

規格製品だからこそできる、
利用者に親切なサービス設計がとても良いと思います。

カミヤツラボ様

京都府宮津市



[1] お店の壁塗りワークショップ [2] 「おにぎりカフェmusubi」のお弁当 [3] 稲刈り体験

日本三景の一つ、天橋立がある宮津市で、地域活性化を主軸に幅広く事業を手がける「カミヤツラボ」さん。昨年には、宮津市の大地が育てるお米の美味しさを広めるため、直営カフェ「おにぎりとおやつ musubi」をオープンしました。代表の寺田さんは、宮津市出身ではないものの、地域の風土や人の良さに魅了され定住を決意されたそう。地域の方々が宮津市の「上宮津(かみみやづ)」の地名を「かみやづ」と呼ぶことから、地名を社名に採用し、地域の方々へ、そしてこの地域を離れて暮らす方々へ、宮津市の魅力を広く発信しています。「楽しいことをしながら豊かに」をモットーに自身の経験や地域との関わり合いを題材にした講演なども行い、精力的な活動で地域社会に貢献するカミヤツラボさんに ivalue を使ってみての率直な感想をお伺いしました。

カミヤツラボ

〒626-0035 京都府宮津市喜多 1152

TEL : 090-8411-5766

カフェの営業時間 : 11:30-16:00 / 18:00-20:00 定休日 : 月・火

<https://www.kamiyazulab.com/>

Check!



— ivalue を選んだ理由について教えてください。

カミヤツラボ寺田さん(以下寺田さん)：事業を始めてから、SNSだけでなくホームページを作ろうと思い、自分でも本を買って勉強しながら制作してみたり、他社でも見積もりを取って見たのですが、ベストな方法が分からなくて。そんなとき、高校時代の先輩から ivalue を紹介してもらいました。色々説明を聞きましたが、中でも「プロが無料で制作してくれる」というサービス性に魅力を感じ、ivalue の導入を決めました。類似サービスでも制作代行は、有料のところが多いです。規格製品だからこそできる、利用者に親切なサービス設計がとても良いと思います。また、私も移住し、活動を始めたばかりだったので、正式リリースしたばかりのスタートアップのサービスという点にも親近感が湧きました。製品開発に携わる方たちは、みなさん若くエネルギーで、ivalue ならセンスが良いものを作れると思いました。

— 打ち合わせは怎么样了か？

寺田さん：ivalue の開発拠点と私たちの活動拠点が離れていたため、少々不安もあったのですが、対面の打ち合わせではなくても本格的なホームページが作れるんだと新たな発見でした。制作途中は、追加



▲ ivalue の製品パンフレット

したい画像の掲載方法をアドバイスいただいたり、親身に提案してくれたことがとても嬉しかったです。ホームページ公開後も、運用レクチャーをしてくれて助かりました。もうひとつ事業を起したら、そちらも是非 ivalue でお願いしたいです。あえてわがままを言うなら、実際に訪問して現地の空気を感じてもらい、それをホームページに反映して欲しい。そういったスペシャルなプランも設けてもいいのでは？と思います。そんな要望も気軽に言えて、製品アップデートに参画できる感じもメーカーならではの、特別感がありますね。



▲「おにぎりカフェmusubi」の外観

使いやすいはいかがですか？

寺田さん：HTML や CSS を知らなくても感覚的に操作できる点がいいです。テキストや画像の組み合わせが違うブロックが約 300 種類もあるので、選べる楽しさがありますし、オリジナルのレイアウトが簡単に構築できてしまいます。最近のホームページは写真の上にテキストが載ってるものをよく見かけるので、そういった個性の出る表現が自分でも簡単にできると嬉しいです。今後のアップデートに期待しています。

— ivalue を使ったことでどんな効果がありましたか？

寺田さん：地方(丹後地域の方々)は、ホームページを持つことよりも、まだ Facebook が主流になっています。ホームページ＝法人企業みたいなイメージがあるので、ホームページを持つことで、地域おこしという活動への信憑性に繋がります。SNS は便利ですが、気軽に誰でも始められて、型が決まっている分、オフィシャル感を出すことは難しいですね。やっぱり独自のプラットフォームを持つことで、会社としての存在意義をきちんと提示できてると思います。

— 最後にカミヤツラボさんが目指す夢をお聞かせください。

寺田さん：地域おこし協力隊として移住してきたので、田舎での豊かな生き方について発信していきたいです。宮津の学生は、進学や就職で宮津を出ていく人が多いですが、また帰ってきたいと思えるような仕組みをつくっていききたい。カミヤツラボが都会と田舎(宮津)の架け橋のような存在になりたいと思っています。そして、日本三景繋がりでivalueのユーザーさんがひとりでも宮津の土地に訪れてくれたら嬉しいです。

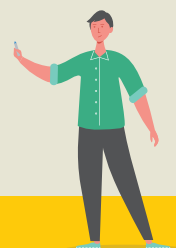


▲「おにぎりカフェmusubi」のスタッフさんと寺田さん

Message

時代の流れとともに変わってしまうものと、変わらずにあり続けるもの。カミヤツラボさんの活動を通して、どちらも豊かに活かされ、存在し続けることの素晴らしさを感じました。代表の寺田さん。ご協力いただきありがとうございました。

ivalue開発チームより



ivalue ivalue開発チーム

株式会社BLUENESS&インクレイブ株式会社(プライバシーマーク登録番号第23820036号)

0570-086190 受付時間：平日9:00~18:00 ※インクレイブがお受けします。

メールでのお問合せ：pn_support@ivalue.jp

所在地：〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町2-10-14 TAKAYU パークサイドビル5F

<https://ivalue.jp/>

公式サイト

